

絆を感じて

11月23日、「夫婦や家族の絆」をテーマにいい夫婦フェスタ2017が開催されました。

式典には市内の夫婦5組が参加し、仲良く過ごす秘訣を聞くなどのインタビューを受けました。その他にも家族で楽しめるステージイベントやフリーマーケットも行い、多くの来場者でにぎわいました。



薬物乱用防止対話集会パート2

11月11日、市役所1階大会議室で「薬物乱用防止対話集会パート2」を守口地区保護司会と共催しました。

第1部では、中学生と保護司がロールプレイング発表を行い、第2部では、臼井弘さん・美耶子さんご夫妻による講演で、薬物問題について学び、薬物乱用の恐ろしさを再認識しました。第3部では、中学生が薬物問題についての取り組み発表を行い、最後に、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」宣言を皆さんと一緒に行いました。



災害に備えて

11月26日に三郷地区・橋波地区、12月3日に春日地区・滝井地区の自主防災訓練が行われました。

各地域の自主防災組織を中心に、町会や防犯委員の皆さんが参加され、心肺蘇生法や応急担架作成、119番通報や消火器などを使った訓練を行いました。また、三郷地区・橋波地区ではマンホールトイレの設置訓練、春日地区・滝井地区ではMCA無線の使用訓練を行い、市赤十字奉仕団による炊き出しや大阪管区气象台、陸上自衛隊、大阪府守口警察署などによる展示も行われました。



希望を持ち、夢に向かって!

11月12日、さつき学園で市内の小・中学生を対象に「ガンバ大阪の選手とふれあうサッカー教室」が開催されました。

ガンバ大阪からはいちみかずなり一美和成選手、たかえれお高江麗央選手、アカデミーコーチの4人にお越しいただき、質問コーナー、パフォーマンスの実演後、学年別のグループに分かれて技術指導をしていただきました。プロの選手に直接指導をしてもらえる貴重な機会とあって、子どもたちは真剣なまなざしでボールを追いかけていました。最後にはサイン入りユニフォームと色紙のサプライズプレゼントもあり、大いに盛り上がりました。



非常時に備えての炊き出し講習

11月29日、八雲中学校でアルファ化米と炊飯袋を使った、炊き出し講習を実施しました。赤十字奉仕団(八雲・下島校区)の指導のもと、災害時には中学生も「担い手」としての役割が考えられることを想定し、生徒たちも手際よく作業を行いました。

当日は炊き出した非常食をクラブ活動の生徒約150人に配り実食しました。



にぎわいを創出

市内の対象店舗で買い物(2,000円以上)をした人から抽選で4Kテレビなどの豪華賞品が当たる、第17回守口商業まつりが11月11日~26日まで行われました。

11月11日には、ダンスのチカラ選手権をカナディアンスクウェアで開催し、ダンス、模擬店やフリーマーケットで駅前にはにぎわいました。